

## わが職場

当社は、大正六年、岡山県笠岡市神島において神島硫酸製造所を設立し、硫酸及び肥料の製造をスタートしました。その後、昭和二十一年、三豊市詫間町の詫間海軍航空隊跡地に神島化学工業株式会社を設立し、創業以来九〇年を越える会社として現在に至っております。

事業内容は、窯業系建材、工業薬品、セラミックスの製造販売を行っております。窯業系建材は、いわゆる「燃えない建材」として、高層ビル、一般住宅、病院、工場など用途に応じた機能付加で高い評価を頂いております。また、環境にも留意し、安全性の高い製品を提供しております。工場がある三豊市詫間町はおとぎ話「浦島太郎」の発祥地としても有名です。そこで当社の製品には浦島太郎にちなんだ「紫雲出」「糸の越」などのユニークな製品名が多く存在しています。工業薬品については、海水から直接マグネシウムを取り出す工業化技術を確立し、酸化マグネシウム・水酸化マグネシウム等の製品を製造し、環境

に優しく、安全でクリーンなノンハロゲン難燃剤や医薬品、食品添加物としても利用されています。セラミックスについては、各種透光性セラミックス材料の研究開発を行い、レーザー発振媒質などとして、広く光学分野

で利用されております。

安全衛生活動に關しましては、各職場の管理職、労働組合執行委員が参加しての安全衛生委員会を毎月一回開催しています。

年間安全衛生管理計画に基づき、各月の主要対策項目を定めて実施しております。各職場では、毎月安全職場会を開き、その月に発生したヒヤリハット事例の報告、不安全行動があった場合の相互注意、また、班に分かれて挟まれ巻き込まれ等の災害が予想される現場での指導を実施しています。毎日の作業前にはミーティングを行い、全員で危険予知活動に取り組んでいます。七月の安全週間、十月の衛生週間では、安全衛生委員により、朝の通勤時に正門で従業員にチラシ配りを行い、労働災害防止の重要性について認識してもらい、安全衛生に対する意識の向上を図っています。

しかし、今年に入り残念ながら労働災害が発生してしまいました。その反省から、リスクアセスメント活動にも取り組み、職場のリスクを明確にして、職場全体でリスクに対する認識を共有し、より安全に日々の生産活動を行えるように取り組んでいます。

今後も安全衛生活動に積極的に取り組む、災害のない快適な職場作りに努めて参ります。

神島化学工業株式会社

詫間工場

総務課 吉久 知孝